

第二七五回松山市観光俳句ポスト

第二七五回開函

「洪柿」主宰 渡邊 孤鷺 選

特選三句

どこからも城山が見え秋高し

愛媛県西条市 稲井 達夫

城壁に舞を納めし紅葉かな

神奈川県川崎市 岩村 芳枝

灯されて城暮れ残る小春空

千葉県千葉市 大久保 文夫

入選二十句

湯気乗せて路面電車の小春かな

山口県山口市 今井 早苗

城門を静かにくぐる秋の風

広島県安芸郡 今井 洋子

野球拳五代目登場菊日和

徳島県鳴門市 居山 恵子

湯に遊び浴衣で歩く秋の夜

東京都中央区 遠藤 恵子

小春日や触れれば温し子規の句碑

宮城県七ヶ浜町 小野 豊

熟田津の出で湯賑はふちやんちやんこ

静岡県浜松市 近藤 晴子

しぐれ傘食べさせて売る柚子タルト

神奈川県横浜市 齊藤 マキ子

旅姿大師にも似し秋遍路

兵庫県川西市 仙波 照子

冷まじや子規の絶筆ある旧居

三重県鈴鹿市 高尾 令子

母と行く秋の道後路亡父の故郷
大阪府大阪市 辻本 みゆき
亡き人を想ひて秋の宿に在り
神奈川県横浜市 津田 美奈子

すき鍋や徳利に読める子規の歌
島根県雲南市 難波 紀久子

好古の清貧にふれ天高し
大阪府貝塚市 根川 真弓

道後の湯ほてる身体に秋団扇
愛知県日進市 山崎 育子

子規の句碑仰ぎ松山天高し
愛媛県西条市 和田 正

(市内)

秋高し槌音響く宝巖寺
愛媛県松山市 向井 七子

久に訪ふ道後温泉鴟日和
愛媛県松山市 山田 久栄

花障子秋の湯の里彩りぬ
愛媛県松山市 山田 幸子

(十五歳以下)

七五三着物で気分はお姫様
愛媛県松山市 澤田 ひなた

なわとびがパチパチたたたく冬の土
愛媛県松山市 堀本 達郎

伊予灘ものがたり賞

亡き姉をしのび伊予灘秋の旅
群馬県佐波郡 佐藤 寿子

投句総数 一四三一

市外 九〇四

市内 五二七

投句者総数 八七二

市外 五五九

市内 三二三

開函日 平成二十七年十一月三十日